

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(協力要請推進枠)実施状況及び効果検証

事業名	実施状況	交付金充当額 (単位:千円)	効果検証
1～3 山形県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	要請期間 R4.1.27～R4.2.20 支給単価 30～110千円/日 支給総数 3,204件 協力金額 支給総額2,996,818千円(うち、協力要請推進枠1,865,156千円)	1,865,156	・飲食店の営業時間を短縮することで、密な場面や接触機会を減らすことができた。飲食店は人々が集まる場所であり、密な状況が生じやすいため、営業時間の制限による感染リスクの軽減につながった。
4 山形県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力の支給事務事業	○令和3年度協力金の支給に係る事務事業 120,000千円(うち、協力要請推進枠43,428千円) (内訳) コールセンター業務、申請受付・審査、支払い、広報等の委託費 ……契約期間:R4.2.17～R4.5.31	43,428	・委託業者の効率的なシステムやプロセスを導入し、協力金について、迅速な処理、問題の迅速な解決を図ることができた。
5 山形県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 (R3年3～4月)①	要請期間 R3.3.27～R3.4.11 支給単価 40千円/日 支給総数 1,230件 協力金額 支給総額787,200千円(うち、協力要請推進枠629,760千円)	629,760	・飲食店の営業時間を短縮することで、密な場面や接触機会を減らすことができた。飲食店は人々が集まる場所であり、密な状況が生じやすいため、営業時間の制限による感染リスクの軽減につながった。
6 山形県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 (R3年3～4月)②	要請期間 R3.3.30～R3.4.11 支給単価 40千円/日 支給総数 185件 協力金額 支給総額96,200千円(うち、協力要請推進枠76,960千円)	76,960	・飲食店の営業時間を短縮することで、密な場面や接触機会を減らすことができた。飲食店は人々が集まる場所であり、密な状況が生じやすいため、営業時間の制限による感染リスクの軽減につながった。
7 山形県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 (R3年4月)	要請期間 R3.4.12～R3.4.25 支給単価 40千円/日 支給総数 1,221件 協力金額 支給総額683,760千円(うち、協力要請推進枠547,008千円)	547,008	・飲食店の営業時間を短縮することで、密な場面や接触機会を減らすことができた。飲食店は人々が集まる場所であり、密な状況が生じやすいため、営業時間の制限による感染リスクの軽減につながった。